



まちの話題をお届けします！

しこすゅ〜通信



5/6

銅山川漁業協同組合が 富郷町杉成などで稚鮎を放流



漁協組合員や関係者など約 20 人が、大きさ 14cm ほどの鮎の稚魚約 13, 000 尾を放流しました。坂上正則組合長は「今年は渇水のため、水が濁り冷たい。稚鮎にとって生育環境は良くないが、負けずに大きく育てて欲しい」と話しました。

5/13

第 4 回ジャパンアスリートカップ 決勝大会に出場！



空手道場の敬心館に所属する大西杜和さん（寒川小学校 2 年）が、香川県で開催された四国ブロック選抜予選大会で優勝し、全国大会に出場することを市長に報告しました。全国大会二連覇に向け大西さんは、「いっぱい練習して頑張ります！」と意気込みを話しました。

5/9

金生川に鮎のぼりを設置



金生川の環境保全活動を行うボランティア団体「金生川ラバーズ」により、金生川の魅力を PR しようと、120 匹の鮎のぼりが設置されました。井上百代会長は「新型コロナウイルスに負けず、元気に泳ぐ姿を見に来て欲しいです」と話しました。

令和 3 年度叙勲を受賞された皆さま
おめでとうございます！

高齢者叙勲

瑞宝双光章

篠原重隆さん / 地方自治功労 元川之江市助役
森田 亨さん / 教育功労 元公立中学校長

春の叙勲・危険業務従事者叙勲

旭日双光章

高橋照男さん / 地方自治功労 元伊予三島市議会議員

瑞宝双光章

秋月久文さん / 警察功労 元愛媛県警部

瑞宝単光章

井川宏明さん / 調停委員功労 元調停委員
石川忠明さん / 消防功労 元市消防団副団長
江口 猛さん / 消防功労 元市消防団団長



4/6 ~ 5/9

瀬戸の虹写真展



霧の森ギャラリーに、満開の桜が咲く小道や、白やピンクの花桃の隣で泳ぐ鯉のぼり、紅葉の間を流れ落ちる滝など、市内で活動する「写真クラブ」が撮影した四季折々の美しい写真 42 点が飾られ、来場者は、貴重な一瞬を捉えた作品の魅力に引き込まれていました。

4/26

丸住製紙株式会社が書道パフォーマンス甲子園の揮毫用紙を抄造



「第 14 回書道パフォーマンス甲子園」で使用される揮毫用紙が抄造されました。本用紙は、片艶晒クラフト紙で、幅 3 m、長さ 300 m に及ぶ特注サイズで、墨に映える白さ、パフォーマンスの動きに耐える強さ、展示に適した色褪せにくさを兼ね備えています。丸住製紙では、第 3 回大会から本用紙を抄造しており、その後の大会へ全て無償提供しています。川之江抄紙一課の山中雅喜係長は「毎年この時期に抄造しているので、春の訪れを感じる仕事です。書道パフォーマンス甲子園で 사용되는ことを思うと、つい熱が入ってしまいがちですが、安定した製品が提供できるように慎重に作業しています」と話しました。提供された用紙は、5/19（水）に実行委員会事務局が手作業で長さ 4 m に裁断しました。本用紙 2 枚を貼り合わせると、縦 4 m、横 6 m の公式サイズの揮毫用紙が完成します。

4/17 ~ 5/4

赤石山草会 春の山野草展



霧の森ふれあい館ギャラリーに、野草や花、紅葉や松などが小さな鉢に植えられ、可憐で風情ある山野草がたくさん展示されました。また、期間中には販売会や、植物を選び苔に纏わせ作製する苔玉の教室も開催され、訪れた人は興味深く見入っていました。

4/30

新宮茶の茶摘みが始まりました



新宮町の脇製茶場で、一番茶の収穫が始まりました。収穫作業では、茶摘み機を使い、新芽を手際よく収穫していました。脇製茶場の脇純樹専務は「柔らかく香り高いお茶に仕上がりました。多くの人に新宮茶の魅力を知ってもらいたいです」と話しました。



山も海も夏模様である。
市民のみなさん、よろしくお願い申し上げます。

ている。

また、たくさんなことを勉強し、課題も一杯背負っ

根性すえて、立ち向かわなければならぬ。

許されない現実が目前にそそりたっている。生きる

という舞台にいる限り、その圧倒的なエネルギーに

けな心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな

た選挙という戦いの余韻である。痺れがなかなか解

けない心根もある。滑りだした思い出はみんな